【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第４区分
【発行日】平成29年11月30日(2017.11.30)

【公表番号】特表2016-536164(P2016-536164A)
【公表日】平成28年11月24日(2016.11.24)
【年通号数】公開・登録公報2016-065
【出願番号】特願2016-522793(P2016-522793)
【国際特許分類】
Ｂ４１Ｊ　2/16　(2006.01)
Ｃ２２Ｃ　13/00　(2006.01)
Ｃ２２Ｃ　11/00　(2006.01)
Ｃ２２Ｃ　28/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ４１Ｊ　2/16　５０３
Ｃ２２Ｃ　13/00
Ｃ２２Ｃ　11/00
Ｃ２２Ｃ　28/00　Ｂ

【手続補正書】
【提出日】平成29年10月23日(2017.10.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
印刷孔であって該印刷孔を通してインクジェットプリントヘッドアセンブリから流体が吐出される印刷孔を含む複数の平面のサブセクションプレートの１つ又は複数の面を接合材でコーティングする段階と、
前記印刷孔を互いに軸方向に位置合わせして、印刷プレートアセンブリの前記複数のサブセクションプレートを互いに接するように配置する段階と、
前記複数のサブセクションプレートが互いに貼り付けられるように、前記複数のサブセクションプレートの間の前記接合材を加熱する段階であって、前記サブセクションプレートの前記印刷孔から前記流体を吐出することにより、１つ又は複数の物体の上に流体を印刷する前記インクジェットプリントヘッドアセンブリに結合されるチャンバー印刷アセンブリを形成するように前記複数のサブセクションプレートは互いに結合される、前記接合材を加熱する段階と、
を含む、方法。
【請求項２】
インクジェットプリントヘッドアセンブリ用の印刷プレートアセンブリであって、
対向する第１の面及び第２の面を有する複数の平面のサブセクションプレートを備え、前記第１の面から前記第２の面まで前記サブセクションプレートの厚さ寸法を通して印刷孔が延在し、前記複数のサブセクションプレートの前記印刷孔は、互いに軸方向に位置合わせされており、前記複数のサブセクションプレートは、共に接合されており、前記インクジェットプリントヘッドアセンブリに結合されて、前記インクジェットプリントヘッドアセンブリが前記印刷孔に流体を通して押し出すことにより１つ又は複数の物体の上に前記流体を印刷することができるように構成されている、印刷プレートアセンブリ。